

自立した
心豊かな
人づくり

無限の可能性を秘めた 子どもたちの夢の実現のために!!

鳥取県教育委員会では、子どもたちの夢の実現のために、家庭・学校・地域・関係機関・団体との連携を大切にしながら事業に取り組んでいきます。

1 生涯にわたって自ら学び、社会全体で子どもたちを育む体制づくり

保護者の学びと仲間づくりの推進

とっとりふれあい家庭教育応援事業

我が家の家庭教育を振り返ったり、子どもとの関わり方を学ぶ機会を提供し、学び合い、支え合う保護者の仲間づくりを支援します。

- ・家庭教育の専門的知識や経験を有する「家庭教育アドバイザー」の派遣
- ・参加型「とっとり子育て親育ちプログラム」を進行するファシリテータの育成・派遣

活用例 就学前健診、保護者会、PTA研修会、公民館・子育て支援センター等での家庭教育講座など

参加体験型プログラムで、親同士が楽しく交流を深める



アドバイザーによる講座型で、新しい知識や理解を得る

3 学校教育を支える教育環境の充実

地域と連携した高等学校の魅力づくり推進・支援事業

日野高等学校において、特色や魅力ある学校づくりを進めるため、学校と地域が連携しながら高校の活性化を図るための取組を行います。



郷土芸能部による荒神神楽の奉納

2 「知」「徳」「体」のバランスの取れた学校教育の推進

市町村との協働による学力向上推進事業

鳥取県の子どもたちの学力面での課題を確実に解消し、小・中学校が連携して9年間を通した学力向上に取り組む学校を、市町村と県と一緒に支援します。

各学校では、全国学力・学習状況調査の結果などを活用しながら、中学校区で学力向上策を計画(Plan)し、授業改革などの取組を実施(Do)しながら、取組を評価(Check)し、改善(Action)に向かうというサイクルを充実させていきます。



サイエンス教育の推進

サイエンス教育推進のために新しい取組を始めます。

1 サイエンスパーク

県教育センターを会場とした科学に関するイベントを開催します。(著名講師の講演や大学教授等による観察・実験の体験講座、授業づくりワークショップ、展示等)

2 観察・実験指導力向上研究協議会

小・中学校教員の観察・実験の指導力向上を図るための講座を、地区(東・中・西部地区)別に開催し指導力向上を図ります。

3 出前講座

理科の観察・実験の基礎的指導技術習得を希望する小学校に、教育センターの指導主事等が出前講座に出かけます。



中学校理科の授業「いろいろな気体とその性質」

特別支援学校児童生徒支援事業



県立特別支援学校の児童生徒の通学の安全確保、社会的自立及び保護者の負担軽減を図るため、通学バスを運行しています。また、通学バスが運行されない地域等に対して、必要に応じて通学支援員を配置したり、市町村等が通学支援を行う場合に交付金を交付したりしています。

いじめ、不登校対策事業

全国的にいじめが大きな問題となっています。また、不登校の問題も本県の大きな課題です。

これらの問題に、県教育委員会をあげて取り組むよう、本年度新たに、「いじめ・不登校総合対策センター」を設置しました。

未然防止

いじめを生まない子どもたちの人間関係づくり、心理検査の活用など

早期発見

子どもたちや保護者の方が気軽に相談できる窓口の整備、教職員の資質向上など

適切な対応、早期解決

対応力向上のための実践的な研修、専門家の派遣による解決など

また、学校や教育関係者、家庭・地域と一緒に、いじめの問題を考えるシンポジウムの開催も予定しています。



いじめ・不登校総合対策センター開設

グローバル社会で活躍する人材を育てるために「英語教育」に力を入れます!

グローバル化が進展する中、「社会で使える英語力」を身に付けることが求められています。県教育委員会では、平成25年4月に「英語教育推進室」を設置して、小学校から高等学校までを見通した英語教育の充実を図ります。



●「シャワーのように英語を浴びる!!」～イングリッシュシャワールーム～

県内5つの中学校に、日常的に英語に触れることができる場所(イングリッシュシャワールーム)を新設し、常駐の外国人スタッフと英会話を楽しんだり、英語の指導を受けたりすることができるようにします。また、昨年度に引き続き、鳥取環境大学の「英語村」と連携し、小中学生の1日英語村体験や、高校生英語キャンプを開催します。

●海外で腕試し～鳥取発! グローバルチャレンジ事業～

希望する高校生30名を海外に派遣し、現地高校生と交流したり、短期・長期留学を行う高校生への渡航費用等を助成(最大40万円)するなど、国際社会での活躍を目指してチャレンジする高校生を応援します。

●中学生の英語力アップ!～中学生用副教材の作成～

新しい学習指導要領では、授業時間や学ぶ語数が増えています。中学と高校の教員が協力し、県内の中学生が授業で活用できるわかりやすい副教材の作成に取り組みます。

子どもの体力向上推進プロジェクト事業

各学校が子どもたちの実態を踏まえた体力向上推進計画を策定、実践、評価、改善する仕組みをつくることによって、体力・運動能力の向上を図ります。また、モデル校・地域を指定して、学校と地域が連携しながら子どもたちの体力向上を目指す先進的な取組を行います。



体育学習の様子 南部町立会見小学校

いじめが起きにくい学校風土づくりの充実

「生活につながる」とっとり人権教育創造事業

ささいな行為が深刻ないじめへと簡単に燃え広がらないように、子どもが安心できる「居場所づくり」、子どもが役立ち感を得られるような「絆づくり」を進め、一人一人を大切にする教育の充実を図ります。

教職員研修体系の見直し

初任者・新規採用者研修、2年次フォローアップ研修、5年目研修等の充実により若い教員の資質や指導力の向上を目指します。いじめ・不登校の未然防止や対応、危機管理、道徳にかかわる研修をより充実します。

4 文化・芸術の振興と文化財の保存・活用

高校生まんが王国とっとり応援団事業

「まんが王国とっとり」を応援するため、昨年「高校生まんが王国とっとり応援団」が発足しました。今年も、ワークショップや有名な漫画家との交流をとおしてまんがを使った表現方法を学んだり、まんがをとおして広く県外や海外の高校生と交流し、鳥取県のまんが文化を盛り上げていきます。



とっどりの文化遺産魅力発掘事業

妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡、三徳山から地域の身近な文化財まで、県内の優れた文化遺産を教育資源・観光資源としても活用できるようにその魅力の発掘・発信を行います。

文化遺産を活かした知的好奇心アップ事業

親子で楽しめる火起こしや勾玉作り、古代米の田植え・稲刈り体験の開催、学校や地域へ向けて郷土の文化遺産の魅力を紹介する出前講座、大人も子どもも鳥取の文化財を調べることができるデータベースの公開など、郷土の文化遺産やその情報に触れる機会を増やし、知的好奇心を喚起します。



古代の衣装(貫頭衣)を着て古代米の田植え体験(青谷上寺地遺跡)

5 スポーツの振興

生涯にわたって運動やスポーツに親しむ環境づくり、学校体育及び生涯スポーツの充実や各種スポーツの競技力向上に取り組めます。

みんなでスポーツを! 鳥取スポーツ体験会

鳥取県の子どもたちに多種多様なスポーツ(未普及競技や中学校に部活動がない競技等)に触れる機会を提供します。

トップアスリートバンクの開設・スポーツ指導員の派遣事業

トップアスリートやスポーツ指導員が学校の体育授業や体育的な活動(部活動等)での指導や体験談などの講演を行います。



小学校体育専科教員による授業

その他、小学校体育専科教員の配置や運動部活動外部指導者の派遣等、子どもたちが生涯にわたって運動に親しむ基礎づくりに取り組めます。